

新宿区立新宿養護学校 ひまわり

令和8年度9月号

「総合防災学習を終えて」

副校長 金田 実

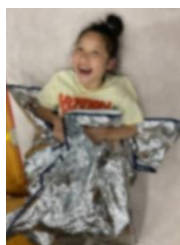
夏休みも終わり、2学期がスタートして1か月が経ちました。9月は天候不順で日によって温度差がありましたが、多くの児童・生徒は体調を崩すこともなく元気に登校できたことを嬉しく思っています。

さて、9月2日(水)に総合防災学習を行いました。体育館では、非常食、非常物品体験、1階教室横では起震車体験を行いました。

非常食、非常物品体験では、マットに横になってアルミブランケットをかける体験、圧縮おしぼりや圧縮タオルを水で戻す体験、防災用簡易トイレを組み立てて座る体験、布担架に乗ってみる体験、非常食を温める方法を見たり、実際に食べたりする体験などを行いました。圧縮おしぼりや圧縮タオルを水で戻す体験では、児童・生徒が恐る恐る手を伸ばし触る様子や、水を吸って柔らかくなった感触を味わう様子などが見られました。非常食は、ハンバーグとごはんでしたが、おいしかったようであっという間に食べてしまう児童・生徒が多かったです。このように、様々な非常用物品を日頃から準備し、使い方を知っておくことは、被災時に避難所生活を送る上で、とても必要なことだと改めて感じさせられました。

また、起震車体験では、起震車に実際に乗ったり揺れている様子を見たりして、震度5強の揺れを体験しましたが、起震車に乗る前から怖がる児童・生徒、落ち着いて揺れを感じている児童・生徒など反応は様々でした。教員数名は震度7の揺れを体験しましたが、周りの物につかまって必死に耐えるので精一杯といった様子でした。大きな地震がどれほどの揺れなのかを身をもって感じる良い機会となりました。

令和8年7月28日には、令和8年熊本地震が発生し、多大な被害が出ました。皆さんもご存じの通り、およそ10年前の平成28年にも熊本では大きな地震が起きています。一度大きな地震が起きた地域でも安心できない地震の多い国であることを自覚し、備えを万全にしておくことが、被害を少なくするためには必要不可欠なことです。最近では地震だけでなく大雨による水害も起きています。ぜひ、非常災害物品の準備や確認、避難所までのルート確認など、御家庭でもできる準備を整えてください。



「西新宿中交流」

6月19日(金)に、西新宿中学校との交流が行われました。事前学習では、初対面の相手と仲良くなるためには、しっかり挨拶や自己紹介ができることが大切だということをロールプレイで練習しました。交流当日には、事前学習の成果を十分に発揮し、お互いを知った上で交流を進めることができました。



例年行っているボッチャでは、チームごとに名前を決め、応援の仕方や順番を相談して、コミュニケーションをとりながら交流を深めることができました。

ボッチャの試合の最後には、お互いの健闘をたたえ合いハイタッチをするなど、自然に笑顔が溢れる充実した交流会となりました。



「連携」を再確認～放課後等デイサービス事業所・移動支援事業所等連絡会を開催して～

7月1日(水)、本校において放課後等デイサービス・移動支援事業所等連絡会を開催しました。本連絡会は、学校生活支援シートの記載内容をもとに、各御家庭で利用されている放課後等デイサービスや移動支援等の事業所に広く参加を呼び掛け、本校を会場として毎年開催しています。

今年度は、放課後等デイサービス事業所から「ノーサイド新宿@Leaf 音楽療法センター」「児童発達支援 放課後等デイサービス はびねす」「放課後デイサービススリーセブン」「重症児デイ Patto Potto」、また、移動支援・居宅支援事業所から「ケアステーション えがお」「障害児訪問支援ナンシー」に御参加いただき、計6事業所 11名の職員の皆様をお迎えすることができました。参加者の中には毎年御参加くださっている方もおり、本校の教育活動に関心をもち、継続的に連携していただいていると大変心強く感じました。

全体会では、移動支援利用中の災害時の対応や、夏季休業中における事業所開設前の時間帯の支援について、活発な意見交換が行われました。学校からは本校と地域の避難所に関する情報を提供し、各事業所からは利用者や御家庭の状況に応じた柔軟な対応について御紹介いただくなど、有意義な情報共有の機会となりました。今年度は、こうした情報共有に加え、学校と事業所との相互理解を深める取組として、初めて給食参観を実施しました。本校で提供している給食や子どもたちの食事の様子を見ていただきながら、一人一人の実態に応じた食形態や再調理の工夫、食事場面での姿勢への配慮、食具や自助食器の活用など、各学級で行っている摂食指導について説明し、意見交換を行いました。参加された職員の方々からは、「大変参考になりました」との感想をいただくなど、有意義な機会となりました。

学校と事業所が互いの取組を理解し、情報を共有することは、子どもたちを支える上で大変重要です。今後も連携を深める機会として本連絡会を継続し、子どもたちのより良い支援につなげていきたいと考えています。

「中学部3年生修学旅行」

9月9日(水)から9月11日(金)にかけて、2泊3日の修学旅行に行ってきました。1日目は日本科学未来館で特別展「大南極展」を見学しました。本物の南極の氷を触ったり、スノーモービルにまたがって写真撮影したり、ブリザードの強風を感じたりと、南極ならではの体験をしました。2日目は東京ディズニーランドの「イツ・ア・スモール・ワールド」や「カリブの海賊」に乗り、知っているキャラクターを見付けるたびに歓声が上がりました。小雨が降ったりやんだりした天気でしたが、園内の雰囲気を楽しみことができました。3日目は東京都現代美術館で特別展を見学し、高さ約1.5mの透明な大きなオブジェなどを鑑賞しました。移動中も歌を歌ったり話をしたりしながら、元気に過ごしました。

